



RI会長
ゴードン R. マッキナリー

世界に希望を生み出そう

ま
る
が
め

週報

会員数 55名
欠席者

出席者38名・欠席者12名・免除会員10名

秋山憲・秋山恒・麻田・藤井・松山・齋賀・和泉享・増田・尾崎
谷本・有家・岸上・会員

前々回出席率 67.3% (12/21)

2024.1.18
Vol.61
No.22
(2927)

MARUGAME ROTARY CLUB WEEKLY

会 長 福田 洋子
幹 事 尾崎 浩太郎
会報委員長 稲田 達典

お知らせ

1月のプログラム

11 (No.1)-新年例会
18 (No.2)-米山奨学生卓話
25 (No.3)-クラブフォーラム

ニコニコBOX;

よいことがありました
山田君
米山奨学生卓話を終えて
吉田君
客話をさせて頂きありがとうございました
琴平RC 藤井孝一様

<ニコニコ会計累積/¥162,000>

がんばるBOX;

早退します
眞鍋君
記念誌校了しました。2月には
お届けできます。
塩田君
今年も頑張ります
吉田君
丸亀城一番福選手権出場して
富田君
今年も宜しくお願いします
米山奨学生をお迎えて
福田君
新年会出席できなくて
天野君
誕生日
林君
夜間例会ありがとうございました
東原君
忘年家族会では子供達にたく
さんのプレゼントりがとうございました
松村君
8/24.25がバナー杯野球大会の球場
丸亀・高松両レグザム確保できました
高岡君

<がんばる会計累積/¥230,000>

Tel,0877-23-8300 Fax,0877-23-8321

例
会
場
・
事
務
局

丸
亀
市
塩
飽
町
50
-
3
丸
亀
プ
ラ
ザ
ビ
ル

■会長挨拶

本年も宜しく願ひ致します。お正月早々、悲しいニュースが飛び込んできました。寒い雪国での避難所生活。とてもお辛いと思います。早く春が来てほしいですね。少しでも早く復興ができることを、願うばかりです。

ところで、悲しいことばかり考えていると気が落ち込んでしまうので、楽しいことを今日お話ししたいと考えました。私にとって、楽しくもあり、びっくりしたお話です。コロナ禍の前、3度ほど続けて、ハケ岳に行きました。5月の新緑の季節でとても感動しました。ハケ岳では、柳生博さんが開拓して今息子さんが引き継いでいるハケ岳倶楽部でのインテリアショップのイベント参加、ハケ岳倶楽部はとってもいいところです。夜はその近くのヒュッテエミールというホテルでの食事会3部屋しかなく7名の宿泊者とインテリアショップのオーナーと柳生博さんの息子さんとご一緒の楽しい食事会でした。ランプを灯し、すばらしいテーブルセッティングでした。そして朝を迎え、朝食は7人で、私は友達と2人で参加、あと5人は東京からの女性5人組でした。そこで、びっくりしたことがあったのです。私が東京のどちらからですかと尋ねると、目黒ですと答えられ、私、今日黒の病院に通ってますと返事。そうすると、その方の友達が貴女のところじゃないの言われ、名前をお聞きすると、その方のご主人が開業している病院でした。東京にはたくさんの数の病院があると思うのに、通っている病院の先生の奥様にお会いするなんてびっくりしました。

■会長報告

・1月13日に社会福祉法人塩屋福祉会とまと園の新年会に出席してきました。60周年事業として、IT機器の寄贈に対して感謝状と記念品をいただきました。

■理事会報告

- 1、1月25日例会変更 夏見ガバナーエレクト国際協議会報告
- 2、能登半島地震支援寄付 丸亀ロータリークラブから55000円プラス募金箱設置で皆様会員からの寄付を加え、送金
- 3、資金不足のため、月1回の軽食にご理解お願いします。

■例会事業;米山奨学生卓話

徐童 (XU TONG) 中国 上海出身
お世話クラブ: 琴平ロータリークラブ

自己紹介

上海出身 25歳です。
今の上海はとても大きな街です。上海の花は従来綿でしたが1986年改革開放の気運を受けて白木蓮になりました。上海の気風によく合った花だと思えます。

米山奨学生として私は香川大学創発科学研究科大学院で学びました。創発科学研究科とは従来の専門分野を軸とし、前例にとらわれず分離を複合した新しい大学院です。既存の学問分野に閉じることなくそれらの組み合わせや異分野との相互作用によって画期的な知や新たな解決策を産み出す過程、あるいは課題解決の指向性を指して定義されています。その中で徐君は計量経済学を専門として研究しました。これは様々なデータから経済的な動向の予測や因果関係の解明を行うものです。修士論文ではWTAとWTPから日本と中国の経済の比較を行いました。



(裏へ続く)

2024.1.18
Vol.61
No22
(2927)

趣味は モータースポーツのF1、アニメと声優、戦国物語、麻雀です。
好きなアニメの中に「同じ言葉をしゃべれないかぎりお互いをわかりあうことはできない」という台詞があります。この言葉が大好きで日本語を学ぼうと思いました。麻雀は日本ではギャンブルとして捉えられることが多いですが、私は麻雀の本質は知恵を発揮し、人とのコミュニケーションがとれる素晴らしいゲームだと思います。その他日本での活動として香川中小企業同友会とのプロジェクトでコーヒーに関わったり、日本人学生との交流会では中国料理を紹介したり、香川県中国人留学生学友会の代表も務めました。日本の文化に触れるとともに中国の文化を紹介する活動はとても楽しかったです。今後は岩手県の酒造会社南部美人に就職します。日本酒は世界中に輸出されているのでその販売に携わるとともに大学院で学んだ計量経済学が役にたつと考えています。日本酒の海外販売というのも日本酒というお酒を通じた異文化コミュニケーションではないかと考えています。

質疑応答

和泉清憲会員 ロータリークラブのない中国からロータリークラブの奨学生として日本に来ようと思った理由はなんですか？

徐童奨学生 中国にロータリークラブという組織はありませんが、大事なものは国ではなく個人個人がそのような理念をもっているかだと思っています。

和泉清憲会員 奨学生として活動してロータリークラブの印象は如何でしょうか？

徐童奨学生 社会のために様々な取り組みを行っている素晴らしい団体だと思います。

和泉清憲会員 様々な国の中から日本を選んだ理由はなんですか？

徐童奨学生 F1、アニメ、戦国物語という趣味があるため日本の文化にとっても興味がありました。

卓話を拝聴して

創発科学研究科という大学院の選択もプライベートの趣味も今後の就職も異分野の交流から新しい価値や意味を見出そうとしているという姿勢が伺えました。